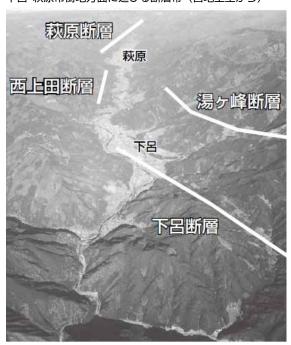
【参考1】阿寺断層図

下呂・萩原市街地方面に延びる断層帯(宮地上空から)



震」は、布田川、日奈久断層発生した「平成28年熊本地 被害が発生しています。 6万7000棟以上と甚大な 県では、死者49人、負傷者 震で、熊本県と大分県の両 帯を震源とした内陸直下型地 1600人以上、住宅の被害 今年の4月14日21時26分に

> 震度7が想定されており、 マグニチュード7・9、最大 考1)を震源とする地震では、

能

災害対策本部会議資料より 成28年4月27日第21回熊本県 下呂市でも阿寺断層系(参

が発生する恐れがあります。 本地震と同様の被害(参考2) 【防災情報課】

【参考2】阿寺断層系地震が起きた場合の被害想定 液状化危険度(PL>15の市域面積比率)6% 建物被害/全壊8,056棟・半壊6,809棟 避難者/13,873人

崩す方が多発しています。 集団生活などにより、

こういった課題を克服する

※建物被害、避難者は発生時刻に関わらず同一

	発生想定時刻	想定人的被害				
		死者	負傷者	重傷者	要救助者	
	5 時発生の場合	502人	2,626人	821人	1,118人	
	12 時発生の場合	191人	2,908人	638人	538人	
	18 時発生の場合	293人	2,174人	550人	717人	

震の恐怖、なれない環境での

、体調を

めましょう。 で乗り切れる地域づくりを進 害に、「自助」で備え、「共助 ミュニティー力)の強化です。 とは、命を守るための減災や、 買段からの地域のつながり(ユ にめ、まず、私たちにできるこ いつ起こるかわからない災

最大震度7

ラ、できること!

支援ありがとうございます。 援金をご報告します。温かいご

下呂市へお寄せいただいた義

で、ご協力をよろしくお願いし

引き続き受け付けていますの

くの方が避難所生活を送って 余震による被害の拡大から多 だ満足できる状況にありませ 策と違い、いつ起こるか分から いますが、避難所生活では、 ない地震災害への対策は、 ん。また、今回の熊本地震では、 予想のできる風水害への対

受付期間

▼募金箱の設置 平成28年 6月30日 (木) まで

◇市役所下呂庁舎、各振興事務 ◇下呂市社会福祉協議会の各支 所、下呂市民会館、 星雲会館

社会福祉課

金会を通して被災地へ送金され

市役所からは日本赤十字社を通

皆さまからの義援金は、下呂

して、下呂市社協からは共同募

問合先

152.4884 15N·3936 下呂市社会福祉協議会

義援金額(5月15日現在) 99万8010円

熊本地



自分自身の身を守る

度6弱以上を7回観測)によ 地震(マグニチュード6・5 す結果となりました。 り倒壊し、新たな死傷者を出 チュード7・3震度7など震 な地震(4月16日のマグニ 屋が、その後の度重なる強烈 震度7) で倒壊しなかった家 熊本地震では、4月14日の

建築確認を受けた新耐震基 昭和56年6月1日以降に



準であって、今回のように てきてしまうこともありま しまうと倒壊する家屋が出 大きな余震を何度も受けて となっていますが、これは 強以上でも倒壊しない仕様 準による建物では、 一回のダメージに対する基 震度6

の身を守るため、事前に備え ません。自分自身または家族 ておくことが大切です。 震が発生してもおかしくあり 下呂市でも、いつ大規模地

取り組みましょう。 固定、②住宅の耐震化などに その手段として、①家具の



極めて危険です。

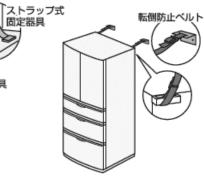
字金具

や家族の命を守りましょう。 飛散防止フィルムを貼ったり り、食器棚などのガラスには するなどの対策により、自身 家具はL字金具で固定した



②住宅の耐震化

過去の地震では、耐震率の



31日以前に着工された建物 に旧耐震基準の昭和56年5月 低い住宅の倒壊により多くの 死傷者が発生しています。特 に、大きな被害が発生してい

い合わせください。 (☆2・2000) までお問 ジをご覧いただくか、建築課 詳しくは、下呂市ホームペー 状況の確認、耐震補強につい て助成事業を行っています。 下呂市では、ご自宅の耐震

げろ市民一斉安全行動訓練 (シェイクアウト)

時日 /6月23日休 10時15分頃

る1分間の防災訓練です。 るのは自分自身です。この訓練は 行動)を行ってください。 あわせて、下記の3つの動作(安全 その場で身を守るための行動をす 同報無線の緊急地震速報放送に 地震が発生した時、自分の命を守

